



# 育友会便り

Vol.25 平成24年6月20日  
尾道市立長江中学校育友会  
Tel:37-3971 Fax:37-3970  
E-mail:nagae-j@onomichi.ed.jp

## 新年度がスタートしました!

長江中学校では夢いっぱいの新入生

85名(男子29名)を  
女子56名)

全校生徒268名で平成24年度をスタートしました

### 授業という作品を観に行こう!

劇場で、俳優がすぐれた表現をするためには、その演技力が大事ですが、それとともに観客のあり方が重要になります。観客が上手に劇を観て理解し、共鳴している場合、それにつられて俳優はさらに高い表現をするようになり、その作品の完成度が増します。

学校の授業参観も同じではないでしょうか。教師と生徒が俳優になって授業という舞台上上がる。観客である保護者が場を理解し、共鳴することによって、俳優たちは、さらにより活動をする。そして生まれる授業は、芸術と同じ感動を観客に与える。

そのためにも、時間が許す限り参加してみてください。教師の生きた発問や投げかけが、どう生徒に反応するか、その姿を保護者の目でとらえ、学級懇談会に残って語ってください。「子供を育てる」という一つの目的に向かって、共に学び合う素晴らしい学校集団として、まず、授業という作品を観に行きませんか。

尾道市立長江中学校 育友会 会長  
安藤 能孝



### 原点に返って

「文武両道」の伝統を守るとともに、「凛とした『元気・感動・温もり』のある長江中」を目標に掲げ2年目を迎えさせていただきました。

これまでの保護者の皆様の物心両面での温かいご支援に厚く感謝を申し上げます。

新体制でのスタートにあたり、改めて私達の使命は、生徒により高い学力をつけ、可能性(能)を最大限に伸ばすこと、そしてより質の高い教育内容を創造することであると決意を新たにしております。

人を育てる場は、家・学校・社会全体です。しかし、学力を養うことは学校がその場である。また、教育のプロとしてその覚悟と責任感をもち研鑽に努めたいと思っています。

また、併せて、学校だからこそできる夢や豊かな心を育む感動体験の場も積極的に作っていきたいと思っています。

今年度もよろしくお願いいたします。

尾道市立長江中学校 校長  
西田 俊徳



1年生

## スタートアップ合宿

4月24日(火)・25日(水)  
広島県立福山少年自然の家



仲良くなるプログラムで人間知恵の輪をしました。知恵の輪を解くために、友達同士がたくさん考えていました。クラス対抗ドッチボールもやりました。どのクラスも一丸となって戦っていて、皆の輪が広がりました。  
1年1組 越智 咲希

僕達がこの合宿で学んだことは、みんなで協力することの素晴らしさです。みんなで協力することによって、信頼関係が生まれました。そして、学年目標の10分前行動、5分前完了も守ることができました。これからの学校生活での、この学びを生かしていきたいです。  
1年2組 齊田 誉史

私たちが合宿を通して一番協力できたのが飯島炊さんです。頑張って1から作ったカレーはいつもの何倍もおいしかったです。そして、準備や後片付けも最後まで出来ました。クラスの団結が深まったと思います。  
1年3組 石田 麗華

